

# 公益社団法人 吹田青年会議所

## Junior Chamber International Suita

# Partnership

～出会いは人を変え、  
人生を変える～





### 小川 利幸 公益社団法人 吹田青年会議所 第51代 理事長

吹田青年会議所は、日本万国博覧会が開催された1970年に、地域の志を持った青年たちが発起人となり創立され、昨年で50周年を迎えました。50年間の歴史の中で、市民・学校・企業・行政・地域の諸団体の皆様と力を合わせ、吹田のまちのために様々な運動を展開して参りました。

私は10年前に吹田青年会議所に入会しました。私は吹田市出身ではありませんが、吹田青年会議所の活動がきっかけで吹田に移り住み、まちづくりに携わるようになりました。当会主催の青少年事業や、吹田と香港の国際交流事業での子どもたちの笑顔は今でも強く印象に残っております。

このような青年会議所の歴史と私自身の経験から、51年目を迎える本年は『PARTNERSHIP～出会いは人を変え、人生を変える～』を活動のスローガンとしました。今まで50年間培ってきました、地域の皆様とのネットワークを拡げ、また関係をさらに深めることで共に地域に貢献して参ります。

## 市長対談

**小川第51代理事長(以下、理事長)** 2019年は色々と吹田青年会議所の活動にご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。

**後藤圭二市長(以下、市長)** 来年の新年賀会定例会の所信表明のご準備はいかがですか？過去の理事長は、毎回流暢にスピーチされるので、感心しているんです。

**理事長** 理事長所信は完成し、今はスピーチの練習の真っ最中です。私も過去の理事長のようにスピーチできるように頑張ります。

**市長** 楽しみにしています。これからは、何か面白いことをやりましょう。キーワードは『オモロイ』で！そのリーダーの雰囲気次第で会の雰囲気はだいぶ変わるから、リーダーは責任重大ですよ。

**理事長** はい。私は広島県出身で、社会人になり吹田市に引っ越してきました。10年前に吹田青年会議所に入会し、2年前に子どもも生まれ、年々吹田市に関わる機会が増えてきました。

北大阪健康医療都市(健都)もまちびらきしたので、青年会議所として健都に関するものを取り入れたいと今勉強しています。何か健都にある施設へ支援できる体制・仕組みが作れば良いかと考えています。支援というとおこがましいですが、何かお手伝いできればいいかと。具体的にどうしようというのは決まっていますが、また相談に伺うこともあると思いますのでよろしく願い致します。



**市長** プッシュ型支援ってご存じですか？被災地からの要請を待たずに、被災者等の支援に必要不可欠と思われる物資を被災地へ送り届けるものですが、吹田市は2019年8月の佐賀県の豪雨災害への対応として、これまでお付き合いはありませんでしたが、何かできることは無いかと思い、多久市に支援物資を送りました。ただ、プッシュ型で注意しないといけないことは、向こうのニーズをちゃんと確認・調査すること。受け取る側は、被災して猫の手も借りたいくらい忙しい。そんなところに不要な物資が届けば迷惑になってしまいます。本当に欲しいものだけを届けるようにすることが重要だと思います。支援をするなら相手の負担にならない方法でないとダメですよ。健都でも、何かをしていただけることは大変ありがたいですが、歩調を合わせてしっかりと取り組んでいきたいですね。

**理事長** はい。私の所信のスローガンは「PARTNERSHIP」です。今のお話はまさに、そういうことが必要な話だと思います。参考にさせていただきます。

**市長** パートナーって誰ですかって聞かれたら、僕は家内ですって答えます。その精神がパートナーシップだと。

**理事長** 運命共同体みたいなものですね。

**市長** フレンドシップとは全く違うのです。パートナーシップって物凄い重い言葉なのです。無償の愛なのです。パートナーシップを標榜する限りは、費用対効果やどんな効果を生んだか、また自分たちにとって何がプラスだったか、それを語った時点でパートナーシップではないです。お互い様だという気持ちで、それを『オモロイ』と共通して考えることが大切です。だから、真面目にすると多分面白いことはできないと思います。

例えば、市役所にバナーを吊るす枠がありますが、納税とか交通安全のような行政の啓発的なものの他に、エクスキューズ的なもので、アート作品を吊るしても面白いのではないかと思います。何のメッセージ性もないバナーをアーティストのキャンバスとして利用したら面白いと思います。費用対効果では現れないけど、市民の皆さんには見ていただけるでしょう。「やりよったな吹田市。」というように。

「まるたす広場」ってわかりますか。阪急南千里駅前の広場です。あれを見て、何を考えるか。私はどう見ても、スクリーンに見えるんですよ。だけどプロジェクションマッピングがやりたいよねと誰も言わないので、しびれを切らして私が言ったのです。音楽ライブや映画上映、アートなどもできたら『オモロイ』と思っています。それを思い付いたのは吹田青年会議所の50周年記念式典の際です。ホテルの大きなホールで、小さなプロジェクターから映し出せるなんて、昔では考えられなかった。部屋も真っ暗にせずできるなら、あの広場でも実現可能だと感じたのです。若い人たちの柔らかな発想からも提案してほしいと思います。そういうことを青年会議所に期待しています。

吹田市は学生も多い。同じように面白いことをする大学生を募り、自由にアイデア出してもらって、青年会議所と一緒に商店街の活性化などもっと積極的にしたいと思いますがいかがですか？

**理事長** はい。何か一緒にできたらと思います。

来年の10月に全国の青年会議所のメンバーが部活動として行っているサッカー全国大会を吹田青年会議所が主管として開催することになりました。全国から約60チーム、1,200名以上が吹田を訪れます。全国の青年会議所メンバーに吹田のまちを見て、知ってもらいたいと考えて



います。3年前から同時開催で障がいを持った方々を対象としたサッカー大会を開催しています。そういった部分でも大阪府・吹田市のご支援をお願いしたいと考えています。

**市長** やっぱパナソニックスタジアム吹田も見てもらいたいですね。

**理事長** はい、そうですね。是非、新しくなった吹田市立総合運動場でも開催できればと考えています。その際はよろしく願い致します。開催は来年の10月17日～18日を予定しています。是非、開会式では挨拶と始球式をお願いしたいと考えています。

話は変わりますが、アリーナ建設の計画が発表されましたね。

**市長** 世界的な一流アーティストが東京、横浜に行くのは、今まで2万人規模のアリーナが大阪に無かったからだと思うのです。吹田市は万博記念公園だけでなく、EXPOCITYやパナソニックスタジアム吹田、健都などがあります。ちょっと色々アンテナを張って、是非、『オモロイ』ことをしていきましょう。

**理事長** 吹田市には姉妹都市があると思うのですが、どのような交流をされているのですか？

**市長** 毎年、5月に開催している産業フェアに来ていただいています。吹田市の友好交流都市は兵庫県香美町の他に、福井県若狭町、高知県土佐町、大阪府能勢町、新潟県妙高市、滋賀県高島市があります。高島市には吹田市の施設があり、能勢町とは木材利用などで一緒に仕事をしています。実は海外からも打診はありますが、今は姉妹都市とは違う形で検討しています。

**理事長** 我々も昔、青年会議所の集まりでたまたま隣に座った青年会議所と姉妹提携を結んだことがありました。

**市長** そうそう。話が合うなど、そういうノリやご縁が大切です。

**理事長** そういうことを大切にしながら1年間頑張っていきます。

本日はありがとうございました。

## 55周年に向けた中長期ビジョン



# 本質をみつめ、未来を創造する

我々は明るい豊かな社会を実現するために、過去を振り返り、今を見つめ、「ヒト・モノ・コト」の本質を見極め、未来を先見し、「修練・奉仕・友情」の三信条を胸に仲間と共に進み続ける。



### 【吹田を支える人材の育成】

本質を捉える思考力を育み、まちの未来を支える人材を育成する

### 【地域力を向上するまちづくり運動】

地域のニーズの本質を見極め、持続可能な事業を立案、展開し、まちづくり運動へと発展させる

### 【思いやりで繋がる地域共育の構築】

人が繋がり支え合うことの本質を理解し、人と人が育て合い、繋がり続けられる仕組みを構築する

## 公益社団法人 吹田青年会議所とは

「修練」「奉仕」「友情」を信条として、「明るい豊かな社会の実現」を目指し、吹田のまちに住み暮らす人々や子どもたちの笑顔のために活動を続けている団体です。

1970年日本万国博覧会の年に、全国で436番目の青年会議所として、吹田青年会議所は誕生しました。社団法人格を経て、2009年に公益社団法人格の移行認定を受け、昨年創立50周年を迎えることができました。

20歳から40歳までの青年で構成され、青少年育成事業としてキッズタウン・こどもまつり・わんぱく相撲などの事業を行ったり、姉妹提携している香港の浩洋青年商會との国際交流にも行ってきました。また、月に1度の定例会では、その時々々の社会問題について講師講演や研修プログラムを企画・実施して相互啓発を図り、公共心を養いながら地域との協働により社会の発展に貢献し続けています。

我々は、奉仕活動を通じて仲間との友情を育み、自己の修練を積むことで、学び成長し、吹田のまちの発展に寄与しています。



### 2016年7月実施 吹田ビジネスプランコンテスト

吹田市を舞台にしたビジネスプランを、吹田の大学生と社会人で考え発表するコンテストを実施しました。

行政・大学・民間の新しい交流の場を作り、吹田発の新しいビジネスプランが生まれる機会を提供しました。

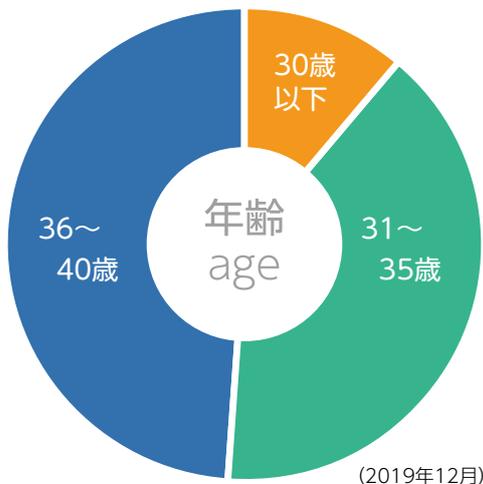


### 2017年8月実施 みんなで創ろう こどもまつり in 吹田

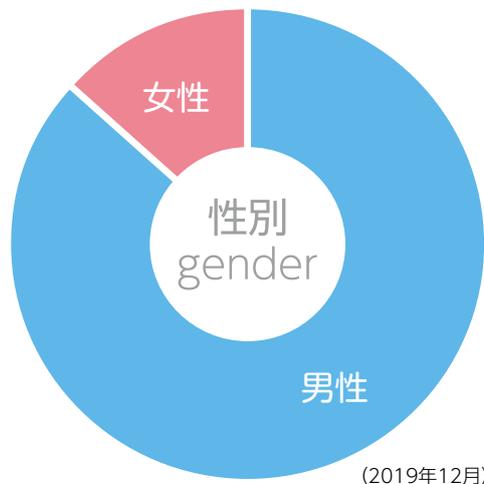
吹田市在住の小学4～6年生が、子どもたちだけでおまつりを創り上げました。2回の準備会議を経て迎えた本番は、近隣住民や保護者の方にお客さんとして参加していただき、大盛況でした。子どもたちが互いに意見し認め合う場を提供することで、子どもたちの多様な価値観を醸成することを目指しました。



● 年齢比



● 男女比



● 使う時間



● 必要なお金



● 様々な職種メンバーが揃っています

- ・印刷業
- ・飲食業
- ・会社員
- ・解体業
- ・看板業
- ・議員
- ・行政書士
- ・警備関係
- ・建設業
- ・公務員
- ・サッカースクール
- ・司法書士
- ・社会保険労務士
- ・証券業
- ・生花販売業
- ・清掃業
- ・設備工事業
- ・洗車サービス業
- ・葬祭業
- ・建物測地業
- ・デザイン業
- ・電気工事業
- ・福祉事業
- ・不動産業
- ・弁護士
- ・保険業  
など

年齢制限：20歳～40歳未満  
国籍：問いません  
入会金：¥ 30,000  
年会費：¥141,000

見学受付中

少しでも気になることやご質問がございましたら  
お気軽にご相談ください！

吹田JC事務局 E-mail : [suitajc@suitajc.jp](mailto:suitajc@suitajc.jp)  
TEL : 06-6386-1475

# 吹田JCの 良さ

自分自身の成長に  
繋がる体験ができる

大人が  
仕事以外の事で  
本気で取り組む

仕事の相談が  
できる

組織運営が  
学べる

社会貢献

今まで関わる事が  
なかった業種の人と  
一緒に活動できる

行政や関係団体との  
協働の手法や  
その効果が学べる

一生涯の仲間ができる

幅広い人脈が  
できる

向上心溢れる人が多いので  
刺激を受け成長できる

経営者以外の方は  
お金の使い方を学べる  
経営者の方は  
お金の尊さを学べる

忍耐強くなる

時間の組み方が  
うまくなる

人前に立つことが  
緊張しなくなる

# 吹田JCに 入会したら

人前で自信を持って  
話すことが  
できるようになった

個人ではできない  
地域との繋がりが  
できる

美味しいお店を  
たくさん知れる

会社や家庭の悩みを  
相談できる仲間ができる

飲み会の企画が  
そつなくできるようになった

# 年間スケジュール

※定例会は基本的に月1回、18日前後に開催されます。

1月

- 新年賀会定例会 (吹田JC)
- 京都会議 (日本JC)
- 出陣式 (大阪BL)

## 新年賀会定例会



理事長が理事長所信表明を行い、明るい豊かな吹田のまち実現に向け、一年間の方向性を示します。

2月

- 定例会 (吹田JC)
- 金沢会議 (日本JC)

## 京都会議



日本JCのスタートとなる通常総会・正副会頭会議・理事会等の諸会議・各委員会が開催され、新年式典では会頭が所信表明を行い全国のJCに日本JCのその年の方向性を発信する場です。

3月

- 定例会 (吹田JC)
- 総会 (日本JC)
- 香港浩洋青年商會式典 (姉妹JC)

## 香港 浩洋青年商會式典



姉妹JCである香港 浩洋青年商會の式典に毎年訪問し、交友を深めています。

7月

- 定例会 (吹田JC)
- サマーコンファレンス (日本JC)
- 近畿地区大会 (近畿地区)

## サマーコンファレンス

日本JCの運動を広く発信するために、各界を代表する著名な有識者をお招きし、政治・経済・社会など様々なジャンルのファンクションを開催する場です。

8月

- 定例会 (吹田JC)

## 近畿地区大会

近畿地区にあるJCからメンバーが出向し、近畿地区の歴史・文化・経済などの発展のために毎年開催地を変え開催しています。大会を通じてメンバーはもちろん、その地域の方々にも愛郷心を再認識して頂ける機会を提供することを目的に実施しています。

9月

- OBOG合同定例会 (吹田JC)
- 全国大会 (日本JC)
- 大阪ブロック大会 (大阪BL)

## 大阪ブロック大会



大阪府内にあるJCからメンバーが出向し、共通の理念とビジョンの下に大阪全体の活性化のために開催します。2019年は吹田の地で大阪ブロック大会吹田大会が開催されました。

## OBOG合同定例会



吹田JCには50年の歴史があり、今まで吹田JCを築き上げてきた諸先輩方との交流を毎年実施しています。

## 全国大会



日本JCが行う年に1度の最大の事業の1つであり、全国の会員と共にJC運動の更なる意識高揚を図り、各地域の未来を切り開いています。また、全国のJCで40歳になったメンバーの卒業を祝います。

## その他の活動

## 姉妹JC 香港 浩洋青年商會



吹田JCの姉妹JCである香港 浩洋青年商會とは年に数回行き来し、交流を深めています。3年に1度、国際交流事業として両国の課題を勉強し、解決に向けて取り組んでいます。2018年には、吹田の中学生と共に香港を訪れ、SDGsに関連したフードロスについて勉強し、交流を図りました。

4月

- 定例会(吹田JC)
- わんぱく相撲(吹田JC)

わんぱく相撲



夏に東京・両国国技館で開催される全国大会に向けての予選を開催。児童青少年に対し、相撲を通して相手を思いやる気持ちを学ぶ機会を提供しています。

5月

- 8LOM合同例会(吹田JC)

8LOM合同例会



大阪北部にある8つのJC(池田、茨木、大阪、吹田、摂津、高槻、豊中、箕面)が集まり、合同の定例会を行います。

6月

- 定例会(吹田JC)
- ASPAC (JCI)
- GTS (近畿地区)

ASPAC



毎年アジア・太平洋地域のJCメンバーが集い、交流を深めるJCI Asia-Pacific Area Conference (ASPAC・アスパック)。JCの中では世界会議に次ぐ、盛大な大会です。

10月

- 4LOM合同例会(吹田JC)

4LOM合同例会



北摂近隣4つのJC(吹田・池田・豊中・箕面)の新入会員が中心となって創り上げる伝統の定例会です。

11月

- 定例会(吹田JC)
- 世界会議(JCI)
- じゃがいもゴルフコンペ(吹田JC)

世界会議



毎年世界各国で開催地を変えて開催され、JCIにとって最も重要な会議として位置づけられています。会期中は、JCIの組織運営に関する会議や、テーマに基づく講演・セミナー、会員の資質向上を目的とした分科会などが行われます。

12月

- 卒業式(吹田JC)
- 大納会(大阪BL)

卒業式



卒業式では40歳を迎えた卒業生を盛大に送り出します。また褒章授与式は、この1年間の活動の証として、会員賞・新人賞・会員拡大賞などの個人賞、委員会賞などの団体賞を表彰します。

大納会



毎年12月に大阪BLの主催で開催され、出向者の慰労や、優秀な事業への褒章の授与が行われます。

じゃがいもゴルフコンペ



毎年開催されているOBOGと現役メンバーとの交流ゴルフコンペ。名前の由来は、芋掘りゴルフが多かったので「JC」を文字で「じゃがいも(J)クラブ(C)」という会が発足されたことにあります。これを機会にゴルフを始めるメンバーも多くいます。現役メンバーの平均は120オーバーです！

家族会



年に1度、メンバーの家族に感謝を伝える催しを実施しています。2017年はPanasonicスタジアム吹田でガンバッター、2018年は摂津峡でBBQ。日頃JC活動に協力してもらっている家族に対してメンバー全員で感謝を伝えます。

JCサッカー部



毎年全国大会が実施され、吹田JCサッカー部として参加しています。サッカー以外にも野球・テニス・ラグビーなどの同好会があり、全国のJCメンバーと交流を深める機会となっています。2020年は吹田の地で第36回全国JCサッカー選手権大会が実施されます。

2019年1月11日 吹田市文化会館(メイシアター)



## ■ 新年賀会定例会

JCの年度始めに当たる毎年1月に、行政、各種団体、近隣のJCの方々をお迎えして、1年間の活動方針の発表を行います。

当日は、厳粛な雰囲気の中、理事長が就任後初めて、地域の方々に向けて、地域に対する想いや活動についてスピーチを行いました。

吹田JCは、吹田市内を拠点に地域のまちづくりを担う団体として、日頃からまちづくり運動を続けています。この日も、約100名のゲストと共に、こうした活動の更なる連携を深めていく場とすることができました。

## ■ 公開討論会

吹田市長選挙に伴う公開討論会を実施しました。

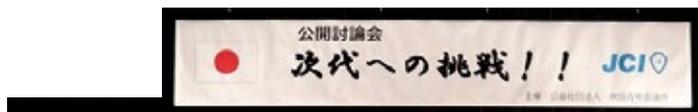
今回の市長選挙は選挙権が18歳以上に引下げられてから初めての選挙ということもあり、少しでも若い世代の市民に興味・関心をもって頂こうと「次代への挑戦！！」をテーマに市内の大学やSNSでの広報活動に力を注ぎました。

当日は当会理事長がコーディネーターとなり、市長立候補予定者3名が討論しました。1時間半という短い時間ではありましたが、我々JCという公平中立の団体しか実施することのできない事業であり、アンケートでは多くの市民から好評を得ることができました。

当日の映像はYouTubeでも閲覧可能です。➡



2019年4月12日 吹田市文化会館(メイシアター)



2019年4月13日 EXPOCITY空の広場



## ■ 第3回わんぱく相撲 吹田場所

わんぱく相撲は小学校4年生から6年生が参加し、全国200地区で予選が開催される小学生対象で最大規模の相撲大会です。予選を勝ち残った児童青少年は、東京・両国国技館で開催される全国大会で決勝戦を行います。今年は初めて女子の全国大会も開催され、女子の参加者も例年に比べて多く集まりました。

吹田場所では木瀬部屋の力士、関西大学相撲部の方をお招きして、子どもたちと触れ合ってもらいました。参加者には、物事に本気で取り組む姿勢、相手を思いやる気持ち、そして相撲が大切にしている礼節などを学んでもらいました。

2019年9月23日 万博記念公園お祭り広場



## ■ 大阪ブロック大会 吹田大会

大阪ブロック大会は、毎年大阪府下に存在する29のJCが持ち回りで主管を務める、大阪ブロック協議会最大の運動発信の場です。2019年度は、吹田JCが主管を務め、「Suitable EXPO～塔さん大阪は元気です～」をテーマに実施しました。

JCは日本で1番のSDGs推進団体となるべく活動しており、大阪ブロック大会吹田大会でもSDGsを市民に向けて発信しました。ゲストに関西大学や大阪大学、キャットミュージックカレッジ専門学校、吹田夢☆志団の皆様、矢井田瞳さん等のゲストを迎え、多くの市民に参加していただき、盛会のうちに終了しました。

## ■ 創立50周年記念式典

吹田JCは、1970年の創立から、地域の様々な団体と連携し、地域に根差した活動を中長期的に発展させていこうと、5年ごとに周年記念式典を開催しています。

2019年は創立50年目を迎えた節目の年として、約200名の御来賓を迎え、「本質をみつめ、未来を創造する」という55周年に向けた中長期ビジョンを発表しました。中でも、防災、教育などの分野をはじめ、地域の人材育成や活性化に貢献する事業を通じて、一層の連携を深めていくことを発表しました。

2019年9月8日 ホテル阪急エキスポパーク



2019年9月29日 関西大学100周年記念会館



## ■ 創立50周年記念事業

### 【みんなのまち吹田未来万博】

1970年に大阪万国博覧会が開催された吹田の地で、2025年に開催される大阪万博へ繋げていくために、5つのパビリオンと防災ゾーン、ロボットなどの最新技術を使用した健康・医療ゾーンからなる、様々な未来を体感し、想像できる事業を行いました。

当日は、フリーアナウンサーの山本浩之さんや、建築批評家の五十嵐太郎さん、防災の権威である河田恵昭さんなど多くの著名講師をお招きし、明るい未来を考えるセミナーを開催すると同時に、楽しんで防災を学ぶことができる体感型防災アトラクションや、防災クイズラリー、世の中がわかるSDGs大迷路など子どもも楽しんで参加できるプログラムなどを催し、約1,000名の来場者の方が参加されました。

### 森 俊弥



吹田青年会議所に入会し、毎年変わる役職に応じた責任を果たし、様々な事業に主体的に関わることで、行政や企業、地域団体など、幅広い協力者の方々とのモノを作るための段取り力を学ぶことができました。

更には、そこで学んだノウハウを元に、地域の商店の仲間を巻き込んでIKIRUフェスというお祭りを企画・実施することができました。また、吹田青年会議所は多くのチャレンジの場を提供してくれるので、挑戦の中で様々な知識や知恵を学ぶことができると共に、その体験を通じて信頼できる仲間を増やすことができるようになります。このノウハウや仲間たちは、仕事や自分で実現したい夢の実現に大きく貢献してくれる一生の財産になると感じています。



### 赤松 優希



私が吹田青年会議所に入会し学んだことは、各々が主体性をもって考え行動することの大切さです。以前は吹田青年会議所での活動はもとより、社会生活や家庭において「誰かがやるだろう」と何事も人任せにしていた自分がいました。

私が当会の定例会を担当する機会があり、構成段階から悩んだり困ったりした時に仲間が助けてくれました。本当に困った時に手を差し伸べてくれるかけがえのない仲間ができました。

吹田青年会議所で学んだこと・これから学ぶことを、社会生活や家庭を良くしていくことに繋げていく意識を持って、今後も率先して行動をしていきたいと思っています。



### 奥谷 康人



入会してよかったと感じることは、かけがえのない仲間ができたことです。

今までは、仕事上の出会いや繋がりが多かったのですが、その関係は常に利害関係が付いて回ります。しかし、吹田青年会議所のメンバーは青春時代を過ごしたかのような仲間になれます。それは、僕たちは一緒にひとつの事業に費やす時間が多く、でき上がるまでに様々な課題を一緒に乗り越えていくからです。時には意見が合わずぶつかり合ったりすることもあります。皆さんは、何でも意見を言い合える仲間が何人いますか？ぜひ入会してかけがえのない仲間と一緒に作りましょう。



## 公益社団法人 吹田青年会議所 サポートーズクラブ

吹田JCサポートーズクラブでは、一般の方が参加できる吹田JCが主催・共催するイベントやセミナー、国際交流事業などの情報を配信しています。

どんな活動をしているのか興味がある方は是非ご登録ください。



年会費  
無料

年齢制限  
満18歳以上



## 公益社団法人 吹田青年会議所(吹田JC)

〒564-0052

吹田市広芝町10-3 サニーストンホテル内

E-mail : [suitajc@suitajc.jp](mailto:suitajc@suitajc.jp)

TEL : 06-6386-1475

FAX : 06-6337-1682



ガンバ大阪は  
吹田JCの  
賛助会員です



吹田市イメージキャラクター  
すいたん